

希頂ノ第三項ノ欠陥ヲ現ニ露骨ニ暴露シテ居ルコトアルニ因テ
今日海軍干係ノ各工廠ニ於ケル方勵者ヲ糾合シテ似而非方勵國
体ヲ製造シ以テ代表ヲ自己ノ手ヨリ出サントスル運動カ行ハレ
テ居ル而シテ此背後ニ即カニ海軍當局者ヲ束ル四州ニ起ル大
敵首不安ヲ利用シ以テ此運動ヲ操縦シテ居ルコトハ敵フヘカウ
サル事實アル而シテ此方勵國体タルヤ全ク天下リ式禱的國体ヲ
常識上之ヲ方勵組合ト解スル能ハサル幾多ノ証跡カ察カフ
テ居ル吾等ハ斯如キ欠陥ヲ存スル送出方法ニ對シテハ頓ル不
滿ヲ感スルモノテアルケレモ吾等ハ我國方勵運動發達ノ為今
固ハ自己ノ正當ナル主張ヲ貫徹スヘク不滿ヲ省ミ不敢然方勵
代表送奉ニ加ハルコトヲ決意シタテアル吾等ハ固ヨリ勝敗
ノ結果ヲ向フモノテナイ然レモ幸ヒニシテ我國方勵組合ノ堅案
ナルヲ、大多數ノ支持ヲ受ケ方勵組合ノ代表的意見ヲ具現スル

コトニシテ、彼、海軍當局ヲ陋劣ナル野心ノ為ニ製造セル似而
非方勵組合ノ命令量ヲ優ルノ結果ヲ示スコトアリト云ス吾等
ハ毫々之ヲ責トスルヲテハナイ、吾等ハ寧ロ之ヲ捧會トシテ
當局ニ利用サレ、アル海軍之敵ノ方勵者、孫君ニ對シテ軍國主義
……外部的發表ニ當局トス……、唾棄スヘキ野心ヲ指摘シ亂
彈スルト合時ニ彼等ニ堅案ナル方勵組合主義ヲ宣伝シ且、國
際方勵總會ニ對シテハ政府ノ送出方法ノ欠陥ト軍國主義横
ヲ彈劾セントスルモノナル、吾等ハ右ノ見解ト信念ニ基キ
今回ノ送奉ニ當リ、方勵代表候補ニ日本方勵總合盟會長
鈴木文治君並ニ顧問ニ官業方勵總合盟川村保太郎君
日本海軍組合米國滿洲君ヲ推スコトニ決定シタ
右声明ス

大正十三年三月十七日